

Rotary  
第2760地区



世界に希望を生み出そう

プライド  
ブランド  
未来へ!!

12

2023.月信

VOI.06

GOVERNOR'S  
MONTHLY LETTER



2023-24 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760



2760



表紙のお話



表紙の写真は名古屋の玄関名古屋駅前東口です。

12月になると街中がクリスマスイルミネーションで彩られ、人々の心弾ませる空間となります。

今年はコロナ前の賑わいに戻ることを期待しています。

画像中央 円錐形のモニュメント「飛翔」は名古屋市政百周年を記念し、1989年建造されました。現在はリニア開業に伴う再開発により2022年撤去されました。

これからの名古屋は未来へ向けて果てしなく進化しつづける街となっていくことでしょう。



名駅シンボル ナナちゃんとミナちゃん ～クリスマスの装いで～  
写真提供:(株)名鉄百貨店

文・写真提供 西名古屋分区ガバナー補佐 藤井圓隆

# C

## ontents

- 1 表紙のお話・目次
- 2 ガバナーズメッセージ
- 3 12月 疾病予防と治療月間によせて
- 4 活動報告:10月18日 クラブ職業奉仕委員長会議
- 5 特集:西名古屋分区(14RC) 紹介
- 11 会員増強報告



## トレーニングからラーニングへ、とは？

ロータリーの研修モデルがラーニングモデルへと変更されました。教える・研修を受けるという受動的な研修方式から、分科会やグループ単位など参加者同士でお互いが意見交換しながら学び合う方式への転換であります。

教わるばかりで自分で考えることが少ないと力はつかない、自分で考えてばかりで、人に学ばないようだと考えが偏るという背景があるように思います。従来のトレーニングや研修を否定するのではなく、多様な学び方を導入した方がいいという考えからだと考えます。

トレーニングには、二つのポイントがあると思います。一つは知識・情報の豊かな人が、そうでない人にしっかりと指導をする。もう一つは教える人が学ぶ側の人に対して、その心に動機付けをする。これに対してラーニングは、学ぶ側の気づきが最優先されるものです。

トレーニングからラーニングに変わったとしたら、トレーニングが古臭くて駄目だという発想になるかもしれない、そうではなくてトレーニングにはトレーニングの良さがあるから、それとラーニングを併用していけば、より効果を上げることになると考えます。

今まではロータリー知識の習得に終わっているようなトレーニングが多かったように思えます。トレーニングが知識を伝達しようという意識だけでやったら、受ける人は知識を習得しようという心構えしか出てこなくなる。動機付けることが実現できれば、学ぶ人はそこから先に進むことができる。知っている/知らないというのが研修の最終結論ではなく、その学びからどう次の行動に進めていくかという、主体的な意欲が生まれるかどうかの方が重要ではないでしょうか。

知識を習得することが学ぶことではなくて、その知識を習得したことで、自分はどのような気付きを得たか、インスピレーションを得たか、そしてこれから自分はどのように行動していかなければいけないのかを、自身で考えるという作業が必要なのです。

情報や知識を持っている人は以前は限られた人だけでしたが、今は知りたいと思えばインターネットで簡単に手に入る、そういう時代だからこそ、基礎力や判断力がないと、それに振り回されてしまう、どれが正しくてどれが間違っているのか、取捨選択できるようになることが肝心だと考えます。

いくら身の回りに学べるツールがそろっていても自身がその気にならなくては、いつまでも何もせず終わってしまう、それを触発するような人が必要です。そういう環境を作ることによって自発的にもっと学ぼうという意欲を高めるためにもラーニングが必要になったのだと考えます。

当地区において、このラーニングモデルを導入した研修システムはすでに始まっています。9月から11月にかけて行う「会長エレクト研修」は3回ともこの方式で行っています。最初はどの会長エレクトも戸惑いながらも、進行していくうちに積極的に発言できるようになり、他の発言者の意見にも耳を傾けるようになります。つまりラーニングとは、受ける側の意識改革を促すために参加者全員で意見を出し合い、他の意見も吸収するという事の繰り返しの学習方式であり、学習から実践への効果的な「道しるべ」となるのではないのでしょうか。



2023-24年度 ガバナー 酒井 法丈



## 養生訓にみる疾病予防

今回は、私が大学時代から愛読している、江戸時代の学者、貝原益軒かいばらえきけんの「養生訓」を中心に、どのように疾病予防と取り組んだら良いかを考えたいと思います。貝原益軒は江戸時代中期に生きた儒学者、博物学者であり、医師でもありました。彼は幼少期虚弱であったために、よく養生して読書家となり博識となりました。長じてからは大衆教育家の側面も持ち、84歳でこの世を去るまで多くの書物を著しています。彼の生きた江戸の元禄時代の日本人の平均寿命が40歳前後と言われている中で、その倍以上まで齢を重ねる事ができた理由をその著書「養生訓」の中から探してみましょ。

この本の中には様々な名言がありますが、まずご紹介したいのが「流水は腐らず、戸ばそ(蝶番)は錆びず」という言葉です。出典は中国の格言ですが、水は滞れば腐り、動かない扉の金具は錆びてしまう、体や頭は常に動かしておきなさい、という教えです。益軒は常に動いて、体に楽をさせないようにしていたそうです。こうすれば肥満や運動不足に悩む事はなさそうですね。次に注目したいのが、「心は楽しむべし、苦しむべからず」です。この時代にすでにメンタルヘルスの重要性に気付き、心を平静にして徳を養う事の大切さを説いています。

その他にも、食事は腹半分、お酒も少ししたしなむ程度で飲み過ぎない(私も含め左党の方々には耳の痛いところですが)、さらに、呼吸はゆっくりと、塩分は控えめに、食事はあたたか



いうち取る、夕食は朝食よりも少なめにする、病気をいくら心配しても益はない、病気が近寄って来ない方法を考えよ、など、ほぼすべてが現在にも通用する健康法となっており、とても参考になります。

まだここに書ききれない名言が数多くありますが、最後に益軒はこうも説いています。老後一日も楽しまずしてむなしく過ごすはおしむべし、老後の一日千金にあたるべし。益軒の著作の大半は70歳以降に書かれた物だと言われています。人生100年時代の今こそ、我々は彼の養生の仕方を学ぶべきではないかと思います。

地区ポリオプラス／職業研修チーム委員長 **青山 貴彦**  
(瀬戸RC)



四つのテストに照らし合わせた会社案内

秋晴れの中、2760地区の酒井法丈ガバナーをはじめ地区スタッフや各クラブの職業奉仕委員長たち約90名が豊橋に集まり、職業奉仕委員長会議が開催されました。

3年ほど、コロナの影響で人が集まる機会も少なかったため、集まった人たちも気分がリフレッシュしたように見え、新鮮さが感じられました。

会議の趣旨やこの日に至るまでの経緯について説明します。地区職業奉仕委員会内で話しあ

ったことは、「そもそも自分の会社経営をしっかりとさせなければ、奉仕も何もできないよね。」といったところから始まり、せっかく異業種が集まっているのに、お互いの仕事内容を知らないようでは、何のアドバイスも出来ないし、何らかのヒントももらえないよね。で、あるなら話は簡単でみんなの会社案内をやりましょう。そして、ロータリーには「四つのテスト」という素晴らしい倫理基準とも行動規範ともなる、教訓があるから、会社案内とくっつけて考えてみようといったことでありました。

会議の内容は、委員会内の3社が代表で、四つのテストに照らし合わせた会社案内とといったテーマで、15分間のスピーチをさせていただきました。そしてその後、各テーブルでグループディスカッションを行いました。テーブルは、話しやすいように丸テーブルにし、各テーブルでは当委員会から選ばれた8名のファシリテーターが活躍し、50分程度、各自自己紹介を含めた簡単な会社説明や今回の感想を聞いたり、各自のクラブ活動等を話して頂きました。流石に皆さん各クラブで委員長を務めているだけあって、積極的に意見を出し合ってくれたようです。この会議に参加した各クラブの職業奉仕委員長の皆さん、地区職業奉仕委員会メンバーそれぞれ大きな満足感や達成感を味わうことができました。

そして、場所を変えて懇親会に移り、参加者の皆さんとの好意と友情を深める時間となりました。懇親会の中盤では、各テーブルの代表が壇上へあがり、グループディスカッションでのまとめや職業奉仕に対する想いをお話して頂きました。

最後に、会議開催にあたり、委員会メンバー他、関係者の皆様のご協力に大いに感謝するとともに、この会議で各クラブの委員長が気づいたことを、自クラブのみんなのために反映させて頂けることを祈念いたします。



クラブ職業奉仕委員長会議開始

地区職業奉仕委員長 **鬼頭 秀幸**  
(豊橋ゴールデンRC)



委員会メンバー代表3社の会社紹介



テーブルディスカッションの様子

### 西名古屋分区紹介



西名古屋分区ガバナー補佐  
藤井 圓隆  
(名古屋名駅RC)

西名古屋分区は、14ロータリークラブ、メンバー数総勢約1200名という第2760地区最大の分区であり、エリアは名古屋市のおぼ西半分、JR名古屋駅地区、栄地区という名古屋の中心部を含む愛知県の経済活動の基幹的な地域であります。

来年100周年を迎える日本で3番目に出来ました名古屋ロータリークラブを中心に、各老舗クラブがリーダーシップをとって、誇りある伝統と精神を引き継いで価値ある奉仕活動を行っております。



「友好」モニュメント

名古屋駅太閤通口  
モニュメント時計台「友好」は  
名古屋名駅RC創立10周年記念に建立されました。  
名古屋姉妹提携6都市の紹介と太閤通り口から豊臣秀吉の生誕地（豊公誕生之地）の  
石碑が立つ中村公園までのルート「太閤秀吉功路 人生大出世夢街道」の紹介QRコード  
が設置されています。お散歩コースに最適です。



「太閤秀吉功路 人生大出世夢街道」  
紹介QRコード



「中村公園・豊国神社」



名古屋港と  
水族館



レゴランド  
名古屋港と水族館 2017年開業のレゴランドも人気です。



名古屋テレビ塔とオアシス21

## 名古屋ロータリークラブ

会長 小笠原 剛

幹事 雨宮 秀寿

名古屋ロータリークラブは、2025年に創立100周年を迎えます。現在、会員数175名。これまでに3636回の例会を行いました。

コロナの落ち着いたに伴い、制限されていた活動も徐々に再開され、名古屋市内中学校バスケットボール大会、名古屋YMCA主催の障害児支援「名古屋チャリティーラン」への支援等、青少年奉仕活動に注力しています。さらに昨年までの中国からの米山奨学生に代わり、今年も新たにトルコ共和国よりグレン・メリクシャー君を迎え入れ、日本への理解と両国との関係強化を目指しています。

RIと地区が掲げるテーマの浸透・実現のために、休ませず開催を続ける名古屋RCであることを信条に、今年度も活動しております。週刊の名古屋RC会報誌では、前回の例会報告を中心に、RIニュース等の有益な情報提供にも努めております。更に、紙面余白には、「ポリオ根絶」「例会への参加姿勢」「環境保全」に対する意識高揚標語を掲載しております。



U14 15バスケットボール愛知地区リーグ



米山奨学生グレン・メリクシャー君卓話

## 名古屋西ロータリークラブ

会長 服部 徹

幹事 石原 武志

名古屋西ロータリークラブは2024年2月に創立70周年を迎えます。諸先輩方が築き上げた自由闊達さという気風を受け継ぎ、会員ひとり一人が伸び伸びとロータリー活動に没頭しているクラブです。本年度会長方針は“感謝の心で笑顔の交流”～会話が弾む楽しい集い～とロータリー活動を楽しむことに主眼を置いています。毎週木曜日に名古屋マリオットアソシアホテルに集まり、外部講師や会員による卓話など盛りだくさんの内容に会員一同楽しんでいきます。サブテーマである“エンターテイメント”に沿った70周年記念事業も計画し、エンジョイロータリーを実践しています。



職場見学会トヨタ博物館



秋の家族会松竹撮影所

## 名古屋南ロータリークラブ

会長 藤田 彰男

幹事 丸山 和紀

名古屋南ロータリークラブは、名古屋熱田ローターアクトクラブの提唱クラブの一つです。同アクトクラブは、「WALK IN BLUE」というロータリアンとアクトがともに参加できる行事を開催し、そこで集めた費用を子ども関連の団体に寄付するなど、活発に活動しているアクトクラブです。当ロータリークラブも先日行われた「WALK IN BLUE」に17名が参加申し込みをするなど、積極的に支援しています。今後も提唱クラブである当ロータリーは、アクトたち、若い世代を支援し、共に継続的に発展してける関係をさらに深めていきたいと思っています。



集合写真

## 名古屋みなとロータリークラブ

会長 柳澤 講次

幹事 藤掛 誠一郎

本年度、当クラブの年度方針は「信頼と友情を深めよう!!」です。

今期は地区補助金事業としてクラブ会員が院長として在籍の名古屋掖済会病院で社会奉仕活動として「ブラックジャック体験」を開催しました。コロナ禍でも「断らない救急」として地域社会に強くアピールしてきており、「ブラックジャック体験」では子どもたちに医療にかかわる仕事を実際の医療器具を使用して実体験してもらい、救急医療を身近に感じてもらうとともに、日常的に起きてしまう怪我や病気に対する救急対応などを知ってもらうことで健康の大切さを訴求する機会としました。

このプロジェクトに当クラブ会員は31名参加しました。当日の運営で受付・誘導・医療ブースのヘルプを受け持ち、チラシを配布したことで地域の方々にロータリークラブの社会貢献活動もアピールできました。

その他、当クラブの取り組みとして、昨年からの会員増強が積極的に進み、再来年の創立60周年には、会員数を80名で迎えようと「80・60運動」と称して取り組んでいます。女性会員増強にも力を入れ、マイロータリーの登録数60%以上も目標とし、取り組んでいます。



医療体験の様子



受付の様子

## 名古屋東南ロータリークラブ

会長 松原 邦夫

幹事 鬼頭 弘

当クラブは、2024年3月6日をもって創立55周年を迎えます。今年度は創立記念事業実行委員会が設置され、名古屋市内を拠点とする地域の奉仕事業に貢献されておられる法人への寄贈等を予定いたしております。

また我がクラブの特色でもあります例会出席を喜び、分かち合う「握手タイム」の再開、合同委員会※や同好会も活発に行われています。

今年度松原邦夫会長は、温故知新(故きを温ね、新しきを知る)先人の偉業を継承しつつ活力あるクラブ活動の構築を方針に掲げています。私たちは、クラブを築いてこられた先輩の想いをこれからも伝承していきたいと思っております。

※合同委員会とは各委員会を3つに分け、グループ毎に集まり各委員会の情報交換を行い、親睦を図る会です。



握手タイム



合同委員会



俳句同好会

## 名古屋中ロータリークラブ

会長 杉浦 康晴

幹事 森田 乾嗣

名古屋中ロータリークラブは「若さと品格、そして楽しいクラブ」をモットーにその伝統を引き継ぎ、2023-24年度テーマは『笑顔で楽しみ、希望をもって未来へつなげよう!』です。

10月23日(月)職業奉仕活動として四日市ロータリークラブ会員平田芳久さんのチヨダウーテ株式会社四日市本社工場に職場訪問しました。石膏ボードの製造過程や環境への取り組みを見学させていただきました。職場訪問後は「YOKKAICHI HARBOR 尾上別荘」のフレンチ料理で四日市ロータリークラブ会員の皆様と交流しました。

今後は、地区補助金を活用した社会奉仕活動で丸の内小学校開校記念式典にて記念演奏会の開催を予定しております。児童たちにプロの演奏家の音楽を聴いてもらったり、校歌を歌ったりして楽しんでもらいます。

次年度は名古屋中ロータリークラブ創立55周年を迎え、記念事業を予定しています。



10月23日(月) 第一回職場訪問 チヨダウーテ株式会社



安全靴・安全ベスト・ヘルメット着用にて工場見学



## 名古屋瑞穂ロータリークラブ

会長 千秋 季頼

幹事 本多 誠之

今年度の会長方針は「より楽しく、誇りある瑞穂ロータリークラブ～明るい未来に向けて、希望を生み出そう～」としました。これまで4年間、コロナにより例会や行事の中止が相次ぎました。明るく楽しい瑞穂ロータリークラブであり続けるよう、本年こそはクラブ行事を全て開催すべく、全力を尽くしています。

また、コロナによりお互いを知る機会が大幅に減り、特にこの間に入会したメンバーには厳しい状況となりました。そのため、お互いをより理解し、尊敬しあえる関係づくりを目指し、例会時にベテランと若手が一緒になる配席や、会員の卓話も増やすようにしています。私は熱田神宮の宮司を務めており、会長挨拶の時に、熱田神宮や私自身をもっと知ってもらえるよう、必ず神宮にまつわる話をしています。



野球同好会 甲子園試合集合写真

## 名古屋大須ロータリークラブ

会長 丹下 富博

幹事 大上 晃延

我がクラブは本年度12月11日に創立40周年記念式典を開催します。この式典を多くの会員と一緒に迎えるべく、また「コロナ前の会員数に戻す」という酒井ガバナーの活動方針のもと、上期中に女性2名・男性5名、合計7名の純増を予定しています。会員増強には新会員の増員と同時に退会者をなくすことも大変重要であり、8月には「新会員歓迎&40周年キックオフ夜間例会+OSU BAR」と銘打った親睦例会を開催しました。

40周年に向けて会員が一致団結するよう親睦を深め、例会後には会員歴の浅い会員とベテランの会員がロータリーを語り合う場を設け、新会員がロータリーを理解し早期にクラブ活動を楽しんでいただくことで、退会防止及び新たな仲間に入会の声掛けをし易い環境づくりに取り組んでおります。



乾杯



風景

## 名古屋栄ロータリークラブ

会長 荒川 和生

幹事 小島 浩司

当クラブは1990年5月に設立され、今年度で34年目となります。例会は毎週月曜日の夜間例会であるため、仕事の後でも参加しやすいと、幅広い年齢層の会員から構成されていることが大きな特徴です。

昨年度まではコロナ禍で活動制限を余儀なくされていましたが、今年度からは会員同士の交流はもとより、対外的な活動も本格的に再始動しています。

毎年、社会奉仕活動・青少年奉仕活動の一環として、地域の養護施設の児童達とともにバーベキューに出かけたり、プロ選手を招いてフットサル教室を開催したりしています。子どもたちの楽しそうな笑顔と、再会するごとにどんどん成長していく様子を見て、逆に会員の方が元気をもらっています。



ふれあいプロジェクト ローザンベリー多和田



児童養護施設の子供たちとのフットサル教室

## 名古屋名南ロータリークラブ

会長 江松 央統

幹事 神谷 大徳

本年度のクラブ方針は「縁を結んで、名古屋名南をより活発に」です。コロナ禍で減少した会員数を増やす為「目標10人」を掲げ、役員・理事協力のもと、会員増強に力を入れています。例会はコロナ以前の状態を取り戻しつつあり、先日行われた「秋の家族会」では鈴鹿サーキットを訪問し楽しい時間を共有しました。11月にはゴルフ部会を中心としたメンバーで台湾遠征を企画、現地姉妹クラブ「台北ミレニアムRC」との国際交流も予定しています。また社会奉仕委員会は地区補助金を活用し「児童養護施設の高校生を対象とした料理教室」を12月に行う予定です。高校卒業と伴に施設を出て自立生活をする子供達の一助となるよう願っています。



役員・理事



秋の家族会

## 名古屋名駅ロータリークラブ

会長 両角 國男

幹事 森 美穂

名古屋名駅ロータリークラブは創立以来「名駅から世界へ」を基本理念に掲げて活動しております。

今年度の会長方針は「目標に向かい行動するロータリアンを目指そう!」です。両角國男会長はお医者さんですので、会長あいさつは科学的な「進化と進歩」の話、健康や医療の話など、毎回濃密な話題を展開されています。

例会では、9月にはウクライナから避難してこられたご夫妻の卓話を実施し、ウクライナのナマの声をお聞きました。11月には救急救命に関する卓話と、AEDなど救急蘇生の講習会を開催しました。

また、コロナ禍でできなかった月1回の立食例会を10月より再開。来年春には久しぶりに台湾の姉妹クラブが来訪されるなど、交流と親睦にも力を入れていきます。2月には藤井圓隆ガバナー補佐のもとIMを開催します。



納涼夜間例会も復活!AKBのウクレレでハワイアン気分



10月から立食例会も再開しました



両角國男会長 毎回濃密な会長あいさつで勉強になります



米山奨学生ジェシーさん(左)とホラソンさん(右/大須RC)による卓話

## 名古屋丸の内ロータリークラブ

会長 松尾 雄二郎

幹事 今村 昌根

名古屋丸の内ロータリークラブは会員の年齢の幅も33歳から89歳とひろく、また比較的女性会員の多いクラブです。カンボジア カンポット州の小中学校への文具支援、市内の聾学校への支援活動、難病を抱えた子供たちへの支援活動、児童養護施設への支援活動などを継続的に当クラブとして行っています。

この春に新型コロナが5類に分類されました。これまでの3年間に出来なかった会員間の親睦を取り戻し深めていこう、という松尾会長の方針を今年度は進めています。この取組みが名古屋丸の内ロータリークラブの活性化に繋がり、会員メンバーの所属ロータリークラブへの愛着心を育み、ひいては地区活動、国際ロータリー活動へのモチベーションになると考え活動しています。



カンボジアへの文具支援



愛知県立名古屋聾学校との交流

## 中部名古屋みらいロータリークラブ

会長 高橋 一吉

幹事 尾関 順子

当クラブは、会員数18名の小規模クラブですが、今年度は「親睦と奉仕を深め、未来につなげよう!」をクラブテーマに掲げて、会員相互が協力しながら様々な事業に取り組んでいます。まず、奉仕活動では、地区補助金をいただいて「男女とも働きやすい社会を!日本の課題」と題する講演会を10月28日(土)にウイングあいちで開催しました。また、米山奨学生の受入れを行なっているほか、次年度以降は青少年交換留学生を受入れるべく準備を進めています。コロナ禍を経て、会員間の親睦を深めるため、懇親の機会を増やし、初めての親睦旅行の計画も進めています。



地区補助金事業SDGs講演会



米山奨学生卓話

## 名古屋宮の杜ロータリークラブ

会長 出口 茂

幹事 加藤 謙一

本年度は、方針に「共創 常に新しいオリジナル」を掲げ日々邁進しています。7年目に入り、ロータリーを学び少し理解し始め、例会の在り方についても話し合い、より充実したものになりつつあります。委員長はじめ会員が一丸となってロータリーに向き合っています。行動指針にある「やってみよみゃー やらんとわからんて」の精神で常に新しいことに取り組んでいます。青少年育成事業は新たな事業を含め3つに。国際奉仕事業ではカンボジアに数回出向きより実践的に行動し、青少年交換事業は2人の候補生と1人のインバウンドを預かり、米山奨学生1人、RCCも継続しています。また新会員も増え新しい風が吹き込んできています。これからも笑顔で楽しんでいきます。



世界の子供たちに笑顔を届けよう!  
国際奉仕(カンボジア)



10月家族会[地引網&BBQ](南知多)



# 2023-24年度 会員増強報告(2023年10月末)

クラブ名	7/1	9/30	10/31	10/1-10/31	10/1-10/31	10/31	10/1-10/31	10/1-10/31	10/31	
	会員数 (加退会含む)	会員数	男性会員数	男性入会	男性退会	女性会員数	女性入会	女性退会	会員数	
南尾張分区	半田	57	57	51	0	0	6	0	0	57
	常滑	32	34	34	0	0	0	0	0	34
	東海	39	40	38	0	0	2	0	0	40
	東知多	20	20	19	0	0	1	0	0	20
	半田南	30	30	29	0	0	1	0	0	30
	大府	20	21	21	0	0	0	0	0	21
	6RC	198	202	192	0	0	10	0	0	202
西尾張分区	一宮	109	111	110	0	0	1	0	0	111
	津島	53	53	48	0	0	5	0	0	53
	尾西	19	19	18	0	0	1	0	0	19
	一宮北	35	36	30	0	0	6	0	0	36
	稲沢	54	56	51	0	0	5	0	0	56
	あま	65	64	63	3	0	4	0	0	67
	名古屋清須	33	35	33	0	0	2	0	0	35
	尾張中央	27	27	27	0	0	0	0	0	27
	一宮中央	37	37	35	0	0	2	0	0	37
	9RC	432	438	415	3	0	26	0	0	441
	東尾張分区	瀬戸	50	53	51	0	0	2	0	0
犬山		47	50	50	0	0	0	0	0	50
江南		48	49	48	0	0	1	0	0	49
小牧		26	26	22	0	1	3	0	0	25
春日井		50	52	51	0	0	1	0	0	52
尾張旭		20	21	18	0	0	3	0	0	21
名古屋空港		51	52	46	0	2	4	0	0	50
瀬戸北		52	53	47	0	0	6	0	0	53
岩倉		8	8	7	0	0	1	0	0	8
名古屋城北		28	28	23	0	0	5	0	0	28
愛知長久手		14	16	12	0	0	4	0	0	16
愛知ロータリーE		13	15	12	0	0	3	0	0	15
12RC		407	423	387	0	3	33	0	0	420
西名古屋分区		名古屋	173	175	172	0	0	3	0	0
	名古屋西	84	89	89	2	1	1	0	0	90
	名古屋南	103	104	104	0	0	0	0	0	104
	名古屋みなと	56	59	57	0	0	2	0	0	59
	名古屋東南	93	98	86	1	0	13	0	0	99
	名古屋中	131	134	135	1	0	0	0	0	135
	名古屋瑞穂	66	69	69	0	0	0	0	0	69
	名古屋大須	59	63	57	0	0	6	0	0	63
	名古屋栄	98	100	102	2	0	0	0	0	102
	名古屋名南	46	48	42	0	0	6	0	0	48
	名古屋名駅	78	82	72	0	0	10	0	0	82
	名古屋丸の内	43	43	36	0	0	7	0	0	43
	中部名古屋みらい	18	18	14	0	0	4	0	0	18
	名古屋宮の杜	68	72	67	1	0	6	0	0	73
14RC	1,116	1,154	1,102	7	1	58	0	0	1,160	

# 2023-24年度 会員増強報告(2023年10月末)

クラブ名	7/1	9/30	10/31	10/1-10/31	10/1-10/31	10/31	10/1-10/31	10/1-10/31	10/31	
	会員数 (加退会含む)	会員数	男性会員数	男性入会	男性退会	女性会員数	女性入会	女性退会	会員数	
東名古屋分区	名古屋北	105	113	111	0	0	2	0	0	113
	名古屋東	81	80	80	1	0	1	0	0	81
	名古屋守山	49	50	41	0	0	9	0	0	50
	名古屋和合	81	85	86	1	0	0	0	0	86
	名古屋名東	59	60	49	0	0	11	0	0	60
	名古屋名北	30	29	22	0	0	7	0	0	29
	名古屋千種	28	30	28	0	0	2	0	0	30
	名古屋昭和	50	51	46	0	1	4	0	0	50
	名古屋錦	35	35	25	0	0	10	0	0	35
	名古屋東山	23	25	19	0	0	6	0	0	25
	名古屋葵	18	20	18	0	0	2	0	0	20
	名古屋アイリス	27	28	14	0	1	13	0	0	27
	12RC	586	606	539	2	2	67	0	0	606
東三河分区	豊橋	111	112	107	0	0	5	0	0	112
	蒲郡	57	58	56	0	0	2	0	0	58
	豊橋北	54	54	51	0	0	3	0	0	54
	豊川	69	72	70	0	1	1	0	0	71
	田原	33	36	35	0	0	1	0	0	36
	豊橋南	54	54	50	0	0	4	0	0	54
	新城	41	40	39	1	0	2	0	0	41
	渥美	32	33	33	0	0	0	0	0	33
	豊川宝飯	72	72	67	0	1	4	0	0	71
	豊橋ゴールデン	55	56	55	1	0	2	0	0	57
	田原パンフィック	36	40	37	0	1	2	0	0	39
	豊橋東	53	53	50	1	0	4	0	0	54
	12RC	667	680	650	3	3	30	0	0	680
西三河中分区	岡崎	83	88	82	0	0	6	0	0	88
	豊田	95	99	98	0	0	1	0	0	99
	岡崎南	68	72	67	0	2	2	0	1	69
	豊田西	107	105	103	0	2	0	0	0	103
	岡崎東	51	53	52	0	0	1	0	0	53
	豊田東	83	83	80	0	0	3	0	0	83
	岡崎城南	42	44	44	0	0	0	0	0	44
	豊田三好	22	23	22	0	0	1	0	0	23
	豊田中	42	43	34	0	0	9	0	0	43
	愛知三州	24	28	25	0	0	3	0	0	28
10RC	617	638	607	0	4	26	0	1	633	
西三河分区	刈谷	93	97	89	0	0	8	0	0	97
	安城	49	50	44	1	0	7	0	0	51
	西尾	75	77	73	0	0	4	0	0	77
	碧南	58	63	60	0	0	3	0	0	63
	西尾一色	20	20	18	0	0	2	0	0	20
	高浜	27	27	25	0	0	2	0	0	27
	知立	54	55	57	3	1	0	0	0	57
	西尾KIRARA	55	55	55	0	0	0	0	0	55
	三河安城	63	63	56	0	0	7	0	0	63
9RC	494	507	477	4	1	33	0	0	510	
合計	4,517	4,648	4,369	19	14	283	0	1	4,652	

10月集計	クラブ数	2023年7月1日の会員数			10月末会員数	当月の会員増減数			7月1日からの会員増減数		
	84RC	会員数	内男性	4,246		会員数	内男性	5	会員数	内男性	123
		4,517	内女性	271		4,652	4	内女性	-1	135	内女性